

カトリック葛西教会 Kasai Catholic Church

キリストの聖体 Sunday

メルキゼデクは、パンとぶどう酒を持って来た (創世記 14・18)

Melchizedek brought bread and wine; (Gen14-18)

〒134-0083 江戸川区中葛西 1-10-15

1-10-15 Naka-Kasai, Edogawa-ku, Tokyo

Tel. 03-3689-0014 Fax. 03-5696-4449

<http://kasaicc.net/>

主日のミサ

土曜日 Sat. 7:00pm (日本語)

日曜日 Sun. 10:00am (日本語) & 4:00pm (English)



今日の行事：初聖体式 First Communion 女性部の集い

初聖体式

10:00 ミサ

マリノ 羅 健優君(ナ カンウ)
フランシスコ 海藤 晴太君**Kasai Church 50th Anniv. Preparation Committee**

Contribution for church's 50th Anniversary totals 9,957,213 yen. Thank you for your understanding and continued support and prayer.

聖書朗読会

聖書朗読会を毎月第4日曜日のミサ後に小聖堂で行います。たくさんの方の参加をお持ちしています。(宣教部：シスター植木)

Catechism for Graders & Parents

Every Sunday from 3:00pm, Catechism for elementary graders is taught, Interested applicants, please register to Fr. Jess

福祉部コーヒーショップより

皆様のご協力のもと、25万円を50周年記念事業に寄付することができました。今後とも引き続きご協力をお願いいたします。(福祉部)

ウルスラ修道会でのミサ

これからの予定は、6月16日(木)、7月21日(木)です。おいしいランチと祈りのひと時をご一緒に。皆様ご参加下さい。

献堂50周年記念事業第4期献金報告

2016年第4期中間報告(4月末現在)

申込者数：90名(目標：200名)

献金合計：1,750,950円(目標：3,000,000円) 1期からの合計は 9,957,213円です。

今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。ご質問などありましたら本橋俊和・佐藤隆一にお聞きください。

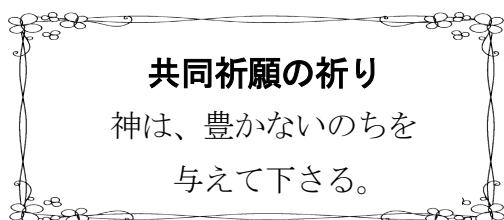
50周年ロザリオの祈りの報告(2016年分)

4月まで39名606環です。今年は3,000環が目標です。よろしくお願い致します。

(50周年委員会)

地区部会のお知らせ

6月5日ミサ後に地区部会を開きます。地区委員の方は2階教室にお集まりください。

熊本震災の被災者の為に
お祈りを!**First Communion**

16:00 MASS

Dolendo Jarette Adomer
Shibasaki Sakura Artoza
Tateno Ayumi Jalgalado
Dejapin Crizzle Ai Sakay
Takahashi Tajuya Alcantara
Komaki Kiyohiro
Bermundo John Paul Malapitan
Dolendo Janrey Adomer
Villegas Jerod Vaughn Dahuya

その他今後の予定

- 05月29日(日) キリストの聖体 初聖体式 First Communion
06月05日(日) 年間第10主日
06月11日(日) 壮年部巡礼(西千葉教会)
06月12日(日) 年間第11主日 50周年記念会議
06月19日(日) 年間第12主日
06月26日(日) 年間第13主日

今週の掃除は6月4日(土)

北・西葛西地区です。皆様ご参加ください。

This Week's Church Cleaning Duty

June 4th Saturday

Kita・Nishi-Kasai Group

献堂 50 周年記念事業準備

葛西教会は2019年に松江教会から数えて50年を迎えます。老朽化した建物の内装・配管・照明・音響などさまざまな課題を踏まえ、心をつちにして準備作業を行いたいと思います。ご協力をお願い致します。



『キリストの聖体』C年

今日の福音 ルカによる福音 (9 : 11b - 17)

〔そのとき、イエスは群衆に〕神の国について語り、治療に必要な人々をいやしておられた。日が傾きかけたので、十二人はそばに来てイエスに言った。「群衆を解散させてください。そうすれば、周りの村や里へ行って宿をとり、食べ物を見つけるでしょう。わたしたちはこんな人里離れた所にいるのです。」

しかし、イエスは言われた。「あなたがたが彼らに食べ物を与えなさい。」彼らは言った。「わたしたちにはパン五つと魚二匹しかありません、このすべての人々のために、わたしたちが食べ物を買に行かないかぎり。」というのは、男が五千人ほどいたからである。イエスは弟子たちに、「人々を五十人ぐらいずつ組にして座らせなさい」と言われた。弟子たちは、そのようにして皆を座らせた。すると、イエスは五つのパンと二匹の魚を取り、天を仰いで、それらのために賛美の祈りを唱え、裂いて弟子たちに渡しては群衆に配らせた。すべての人が食べて満腹した。そして、残ったパンの屑を集めると、十二籠もあった。

聖書新共同訳より引用

A Reading from the Holy Gospel according to Luke (9 : 11-17)

Jesus feeds the hungry

Jesus made the crowds welcome and talked to them about the kingdom of God; and he cured those who were in need of healing.

It was late afternoon when the Twelve came to him and said, "Send the people away, and they can go to the villages and farms round about to find lodging and food; for we are in a lonely place here." He replied, "Give them something to eat yourselves." But they said, "We have no more than five loaves and two fish, unless we are to go ourselves and buy food for all these people." For there were about five thousand men. But he said to his disciples, "Get them to sit down in parties of about fifty." They did so and made them all sit down. Then he took the five loaves and the two fish, raised his eyes to heaven, and said the blessing over them; then he broke them and handed them to his disciples to distribute among the crowd. They all ate as much as they wanted, and when the scraps remaining were collected they filled twelve baskets.

This is the Gospel of the Lord

いつくしみの特別聖年のための祈り

主イエス・キリスト、

あなたは、わたしたちが天の御父のようにいつくしみ深い者となるよう教え、

あなたを見る者は御父を見る、と仰せになりました。

み顔を示してくださいればわたしたちは救われます。あなたの愛に満ちたまなごしによって、

ザアカイとマタイは富への執着から解き放たれ、姦通の女とマグダラのマリアは、

この世のものだけに幸せを求めるところから解放されました。

ペトロはあなたを裏切った後に涙を流し、悔い改めた盗人^{ぬすびと}には樂園が約束されました。

あなたはサマリアの女に、「もしあなたが神のたまものを知っていたなら」と語られました。

このことばを、わたしたち一人ひとりに向けられたことばとして聞かせてください。

あなたは、目に見えない御父の、目に見えるみ顔です。

何よりもゆるしといつくしみによって、自らの力を示される神のみ顔です。

教会がこの世において、復活し栄光に満ちておられる主のみ顔となりますように。

あなたは、ご自分に仕える者が弱さを身にまとい、無知と過ちの闇の中を歩む人々を、

心から思いやることができるようお望みになりました。

これら仕える者に出会うすべての人が、神から必要とされ、愛され、ゆるされていると感ずることができるよう

に。あなたの霊を送り、わたしたち一人ひとりに油を注ぎ、聖なるものとしてください。神のいつくしみの聖なる

年が、主の恵みに満ちた一年となり、

あなたの教会が新たな熱意をもって、貧しい人により知らせをもたらし、捕らわれ、抑圧されている人に解放を、

目が見えない人に視力の回復を告げることができるよう。

この祈りを、いつくしみの母であるマリアの取り次ぎによって、

御父と聖霊とともに世々に生き、治めておられるあなたにおささげいたします。

アーメン。

いつくしみの特別聖年をすごすために

免償（注1）をいただく為に例えば次のような清めと償いの行いが勧められています。

- 1) 指定された聖堂を訪問（注2）して所定のお祈りをし（教皇による特別聖年の祈り）、信仰宣言を唱える。
- 2) 司祭からゆるしの秘跡を受けまた聖体拝領する。
- 3) 聖書を通して神の慈しみを深く黙想する。
- 4) 神のいつくしみになつた行いを実行する。

注1：「免償」とは教会が定めた条件のもとに償いの効果をもたらす罰を免除することです。

注2：指定聖堂は東京カテドラル聖マリア聖堂、築地教会、神田教会、麹町教会、八王子教会、西千葉教会。（東京教区の歴史を振り返っていただきたいという思いからです）